

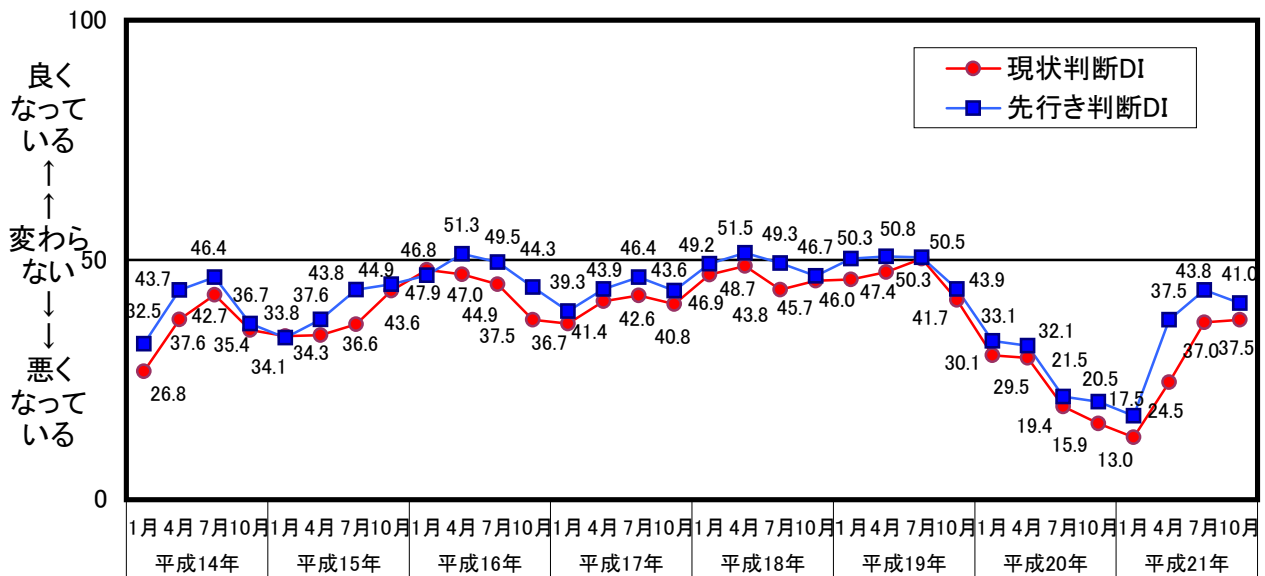
青森県景気ウォッチャー調査 (平成21年10月期)

調査期間 平成21年10月1日～10月19日 回答率100%

概況

10月期は、景気の現状判断DI、先行き判断DIともに、横ばいを示す50を9期連続で下回っているものの、現状判断DIは上昇に転じた4月期調査から3期連続で上昇した。

景気現状判断DI・先行き判断DIの推移



平成21年11月

青森県企画政策部統計分析課

青森県景気ウォッチャー調査について

1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地 区	対 象 地 域	調 査 客 体 数			
		合計	家計	企業	雇用
東 青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津 軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県 南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下 北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
計		100	75	18	7

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 3か月後の景気の先行き判断とその理由

(参考) 景気の水準判断

(3) 調査期日等

四半期に一度(1月、4月、7月、10月)実施し、翌月初旬に公表。

3. D Iの算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、D Iを算出する。

評 価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点 数	1	0.75	0.5	0.25	0

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ
 TEL 017-734-9166 (直通) 又は017-722-1111 (内線2188)
 FAX 017-734-8038

1. 結果概要

(1) 3か月前と比べた景気の現状判断DI

① 県全体の動向

前期調査と比べると、「悪くなっている」が4.0ポイント減少、「やや良くなっている」が1.0ポイント増加したことにより、全体では0.5ポイント上昇の37.5となり、景気の横ばいを示す50を9期連続で下回っているものの、7期ぶりに上昇に転じた4月期調査から3期連続で上昇した。

判断理由をみると、消費の落ち込みや低価格競争の激化が企業の業績を悪化させている、低価格商品も動きが鈍いなど、景気が改善する様子がうかがえないという声があった。一方で、高速道路料金の割引による県外客の増加や、前期に比べ受注が増加してきたという声もあった。

② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連で0.4ポイント増加、企業関連で4.1ポイント減少、雇用関連で14.3ポイント増加した。

③ 地区別の動向

前期調査に比べて、東青、県南、下北地区でポイントが増加したが、津軽地区でポイントが減少、全地区とも依然として、景気の横ばいを示す50を下回った。

(2) 3か月後の景気の先行き判断DI

① 県全体の動向

前期調査と比べると、「悪くなる」が2.0ポイント、「やや悪くなる」が2.0ポイント、「変わらない」が1.0ポイント増加し、「やや良くなる」が5.0ポイント減少したことにより、全体では2.8ポイント減少の41.0となり、景気の横ばいを示す50を9期連続で下回った。

判断理由を見ると、上向きになる要素が見あたらない、景気も底を打ったといわれているが実感できない、という声があった。

② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連で0.7ポイント減少、企業関連で9.8ポイント減少、雇用関連で7.2ポイント減少した。

③ 地区別の動向

前期調査に比べて、東青、下北地区でポイントが増加したが、津軽、県南地区でポイントが減少し、全地区とも、景気の横ばいを示す50を下回った。

2. 県全体の動向

(1) 3か月前と比べた景気の現状判断

①D I

n = 100

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
合 計	15.9	13.0	24.5	37.0	37.5
家計関連	16.6	14.7	24.3	37.3	37.7
小売	15.8	12.5	21.4	34.2	34.2
飲食	18.2	12.5	25.0	25.0	31.3
サービス	14.8	16.7	26.9	43.5	42.6
住宅	25.0	20.8	25.0	50.0	45.8
企業関連	15.3	9.7	29.2	34.7	30.6
雇用関連	10.7	3.6	14.3	39.3	53.6

②回答別構成比 (%)

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0
やや良くなっている	0.0	2.0	3.1	6.0	7.0
変わらない	12.1	9.0	28.6	50.0	49.0
やや悪くなっている	39.4	28.0	31.6	26.0	31.0
悪くなっている	48.5	61.0	36.7	17.0	13.0

(2) 3か月後の景気の先行き判断

①D I

n = 100

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
合 計	20.5	17.5	37.5	43.8	41.0
家計関連	21.3	17.3	36.0	43.0	42.3
小売	21.7	13.3	35.7	38.3	40.0
飲食	20.5	20.8	25.0	39.6	41.7
サービス	21.3	17.6	39.8	49.1	44.4
住宅	20.8	29.2	41.7	45.8	45.8
企業関連	18.1	22.2	43.1	43.1	33.3
雇用関連	17.9	7.1	39.3	53.6	46.4

②回答別構成比 (%)

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
良くなる	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0
やや良くなる	4.0	3.0	10.2	16.0	11.0
変わらない	18.2	18.0	45.9	51.0	52.0
やや悪くなる	33.3	25.0	27.6	21.0	23.0
悪くなる	44.4	54.0	16.3	11.0	13.0

3. 地区別の動向

(1) 3か月前と比べた景気の現状判断

<東青地区>

①D I

n = 30

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
合 計	15.0	9.2	21.7	31.7	36.7
家計関連	16.3	9.8	25.0	34.8	38.0
小売	13.9	5.6	30.6	36.1	38.9
飲食	16.7	8.3	16.7	0.0	50.0
サービス	13.9	13.9	25.0	41.7	33.3
住宅	37.5	12.5	12.5	50.0	37.5
企業関連	18.8	12.5	18.8	18.8	25.0
雇用関連	0.0	0.0	0.0	25.0	41.7

②回答別構成比 (%)

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	0.0	0.0	3.3	3.3	3.3
変わらない	16.7	10.0	26.7	46.7	53.3
やや悪くなっている	26.7	16.7	23.3	23.3	30.0
悪くなっている	56.7	73.3	46.7	26.7	13.3

<津軽地区>

①D I

n = 30

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
合 計	11.7	16.7	24.2	45.8	37.5
家計関連	11.4	17.0	20.5	43.2	38.6
小売	13.9	19.4	13.9	38.9	41.7
飲食	8.3	16.7	33.3	41.7	16.7
サービス	9.4	15.6	21.9	46.9	40.6
住宅	12.5	12.5	25.0	50.0	50.0
企業関連	8.3	16.7	37.5	54.2	25.0
雇用関連	25.0	12.5	25.0	50.0	62.5

②回答別構成比 (%)

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0
やや良くなっている	0.0	6.7	6.7	13.3	10.0
変わらない	3.3	6.7	26.7	53.3	43.3
やや悪くなっている	40.0	33.3	23.3	23.3	33.3
悪くなっている	56.7	53.3	43.3	6.7	13.3

< 県南地区 >

① D I

n = 30

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
合 計	23.3	13.3	30.4	36.7	40.0
家計関連	25.0	17.9	30.3	39.3	39.3
小売	22.2	8.3	21.4	33.3	30.6
飲食	41.7	16.7	33.3	25.0	33.3
サービス	21.4	25.0	35.7	50.0	50.0
住宅	25.0	37.5	37.5	50.0	50.0
企業関連	21.4	3.6	32.1	25.0	35.7
雇用関連	12.5	0.0	25.0	50.0	62.5

② 回答別構成比 (%)

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	0.0	0.0	0.0	3.3	6.7
変わらない	20.0	10.0	39.3	53.3	53.3
やや悪くなっている	53.3	33.3	42.9	30.0	33.3
悪くなっている	26.7	56.7	17.9	13.3	6.7

< 下北地区 > (参考)

① D I

n = 10

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
合 計	8.3	12.5	17.5	27.5	32.5
家計関連	9.4	13.9	19.4	25.0	30.6
小売	8.3	25.0	16.7	16.7	8.3
飲食	0.0	8.3	16.7	33.3	25.0
サービス	16.7	8.3	25.0	25.0	58.3
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0
雇用関連	-	-	-	-	-

② 回答別構成比 (%)

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
変わらない	0.0	10.0	10.0	40.0	40.0
やや悪くなっている	33.3	30.0	50.0	30.0	20.0
悪くなっている	66.7	60.0	40.0	30.0	30.0

(2) 3か月後の景気の先行き判断

<東青地区>

①D I

n=30

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
合 計	16.7	18.3	35.8	36.7	40.8
家計関連	19.6	19.6	40.2	39.1	45.7
小売	16.7	13.9	41.7	36.1	44.4
飲食	16.7	16.7	25.0	16.7	58.3
サービス	25.0	22.2	47.2	50.0	41.7
住宅	12.5	37.5	25.0	37.5	50.0
企業関連	6.3	18.8	25.0	18.8	18.8
雇用関連	8.3	8.3	16.7	41.7	33.3

②回答別構成比 (%)

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	3.3	6.7	10.0	13.3	16.7
変わらない	13.3	16.7	46.7	36.7	46.7
やや悪くなる	30.0	20.0	20.0	33.3	20.0
悪くなる	53.3	56.7	23.3	16.7	16.7

<津軽地区>

①D I

n=30

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
合 計	19.2	16.7	35.8	45.8	41.7
家計関連	15.9	13.6	29.5	43.2	43.2
小売	19.4	16.7	27.8	41.7	44.4
飲食	33.3	16.7	25.0	50.0	41.7
サービス	3.1	9.4	28.1	40.6	40.6
住宅	25.0	12.5	50.0	50.0	50.0
企業関連	33.3	29.2	50.0	45.8	33.3
雇用関連	12.5	12.5	62.5	75.0	50.0

②回答別構成比 (%)

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
良くなる	0.0	0.0	0.0	3.3	3.3
やや良くなる	0.0	3.3	10.0	13.3	6.7
変わらない	23.3	16.7	43.3	56.7	53.3
やや悪くなる	30.0	23.3	26.7	16.7	26.7
悪くなる	46.7	56.7	20.0	10.0	10.0

< 県南地区 >

① D I

n = 30

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
合 計	26.7	16.7	42.9	50.8	40.8
家計関連	29.8	16.7	40.8	50.0	39.3
小売	30.6	8.3	39.3	41.7	36.1
飲食	25.0	25.0	33.3	41.7	33.3
サービス	32.1	17.9	42.9	64.3	46.4
住宅	25.0	37.5	50.0	50.0	37.5
企業関連	14.3	21.4	46.4	53.6	39.3
雇用関連	37.5	0.0	50.0	50.0	62.5

② 回答別構成比 (%)

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	10.0	0.0	14.3	26.7	10.0
変わらない	16.7	20.0	50.0	53.3	53.3
やや悪くなる	43.3	26.7	28.6	16.7	26.7
悪くなる	30.0	53.3	7.1	3.3	10.0

< 下北地区 > (参考)

① D I

n = 10

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
合 計	16.7	20.0	32.5	37.5	40.0
家計関連	18.8	22.2	30.6	36.1	38.9
小売	16.7	16.7	33.3	25.0	25.0
飲食	0.0	25.0	16.7	50.0	33.3
サービス	33.3	25.0	41.7	33.3	58.3
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0
雇用関連	-	-	-	-	-

② 回答別構成比 (%)

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
変わらない	22.2	20.0	40.0	70.0	60.0
やや悪くなる	22.2	40.0	50.0	10.0	10.0
悪くなる	55.6	40.0	10.0	20.0	20.0

4. 判断理由

(1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
やや良くなっている	家計	東青	レストラン	県外からのお客様が多かったように思う。
		津軽	一般小売店	4～6月期に比べて7～9月期はマイナス巾が少しだけ減少(改善)されたため。
			観光型ホテル・旅館	高速道路の様々な割引効果なのでしょうか、県外のお客様が増えています。また、この時期は、学校関係のイベントも多く学生客も増えています。
		下北	タクシー	大間原発とリサイクル貯蔵施設の着工や東通原発の定期検査等、原子力発電関連によって景気は良くなっていると思われます。
	企業	県南	建設	公共事業の上期前倒し発注が9月に集中、久し振りに受注状況が目一杯となった。
	雇用	津軽	新聞社求人広告	総選挙という特需があった8月ばかりでなく、9月の広告売り上げも前年同月実績を上回った。求人広告も、まだ首都圏中心ではあるが、若干上向き傾向がみられるようになったから。
県南		新聞社求人広告	政権も民主党に変わり、期待する部分もでてきた。求人広告も若干、動きだした。	
変わらない	家計	東青	競輪場	入場者、売り上げが平行線状態。
			ガソリンスタンド	建設土建業者は毎月のようにどこかが倒産し、失業者が増加している。
			設計事務所	メーカーの全国的な苦戦が多くのセールスマンから伺えて悪いまま推移している。
			都市型ホテル	目に見える変化もなく、良くなるきざしも感じられない。
			百貨店	幸いにもお買上げ客数が減じているという現象は生じていないまでも、お買上げ商品単価は減じており、商品カテゴリー別商品動向も基本的には変化していないといつて良いと思います。
			スナック	期待してそれなりに努力して頑張っておりますが、良く有りません。同業者の情報を聞いておりますが、毎日変わらず大変な毎日です。
			旅行代理店	当社のデラックス旅行(海外旅行)が売れている。
	津軽		美容院	個人個人で違っているから、どちらとも言えない。
			都市型ホテル	3ヶ月前のやや悪いから変化がないと思われる。
			設計事務所	政権が変化したけど、すぐには変わらないと思う。
			パチンコ	お客様の動きに変化がなく、3ヶ月前より良いといえる理由がない。
			商店街	売上の的にも来街者数的にも数字の上昇傾向が見られず、むしろ減少ぎみの感じがする。

現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	津軽	百貨店	生活防衛や、買い渋り状態が根付いており、衣料品のみならず、食品関連にまで影響が及んでいる。
			卸売業	以前同様、工事発注量が低迷している為。
		県南	観光型ホテル・旅館	明るいニュースが徐々に出て来ている一方で、就職が決まらない学生、求職者がこれまで以上に多い。
			コンビニ	気温の上昇と共に、客数、売上も上昇していくものだが、今年は真夏日少なく、3ヶ月前とは変わらなかった。
			タクシー	街に出て来る人が、益々少なくなっている。どこを見ても金回りがいいようには感じられない。
			パチンコ	八戸市の雇用状況は変わらなく、景気は変わっていないが、個人々の経済状況はむしろ悪くなっていると思う。(売上減少、八戸市中心街に位置しているが、デパート等商店街にも人がいない。)
			家電量販店	残業の削減、人員の削減は、3ヶ月前と変わらずキビシイ。ガソリンの高騰は、今月も続いている。食費を中心とした生活費の出費で毎月いっぱい生活。
			観光名所等	連休中(シルバーウィーク)は、他県ナンバーの車で賑わい、売上もありましたが、平日はいつもと変わりません。(5月の連休、)お盆、シルバーウィークは、高速道路1,000円の効果があつて客数、売上共、上がりました。
			住宅建設販売	来場数や問い合わせがあまり増えていない。
			ガソリンスタンド	節約志向が伺われる。
			設計事務所	政府の景気対策で少し上向の業界も有る様ですが、全体としては変わらなく、やや悪い状態ではないかと思う。
			旅行代理店	個人の消費マインドが冷え込んでいるだけでも大変なのに、加えて新型インフルエンザ感染拡大のマスコミ報道もあつて、旅行予約のキャンセルが増えてきており、売上減少を懸念している。
			衣料専門店	悪いまま変わらないということですが、よく来店されていたお客様の来店回数が減少しています。買い控えを感じます。買物の仕方今迄のものに単品をプラス。1つの買物にじっくり時間をかけ判断されているようです。
			一般飲食店	今年は特に気象状況等で、良い日、悪い日が極端に上下があり、把握出来にくかったが、特別景気回復には至らなかった。
	美容院	来店サイクルがかなり長くなっている。冠婚葬祭にもあまり身の回りに気を使わなくなった。		
	下北	レストラン	大きな変化がないから。	
		ガソリンスタンド	高速道路の1,000円乗り放題で、いつもよりは県外ナンバーは増えたようではあったが、取り立てて、景気が良くなった感じはしない。	
	企業	東青	広告・デザイン	特に新しい要素があるわけでもなく、市況も業種により凸凹はあるものの平均して悪いことには、変わらない。

現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	企業	津軽	食料品製造	買い控えが定着してきた。スーパーは値下げ合戦で目玉商品は仕入価格より下げて売っている物もある。
			飲料品製造	取引先からの聞き取りで。
		県南	飲料品製造	お酒関係、低価格商品でも動きがにぶい。一向に改善の様子が見られない。
			電気機械製造	仕事の数量は増えているが、単価が安く売上がつながらない。高く買ってもらえる米欧向けは減少したままであり、安くしないと売れないアジア（主に中国）向けのみが伸びている。
	下北	食料品製造	相変わらず、低レベルの売上数字が続いている。	
	雇用	東青	人材派遣	国の政策効果もあり、生産性は多少向上しているようだが、景気回復にはまだまだ時間が必要である。県内においては新規求人倍率も低く雇用に明るい兆しは見えていない。
			新聞社求人広告	県外からの自動車関連の期間工募集が若干出はじめているが全体的に低迷基調は続く。
		県南	人材派遣	自社の売上等は、3ヶ月前比で良くなっているが、それは自社努力。業職種的には、依然として厳しい。他業界も同様に感じる。
やや悪くなっている	家計	東青	美容院	政治改革に対して、不安感を感じている人が多い。
			住宅建設販売	住宅を具体的に建てようとする顧客が昨年と比べても非常に少ない。
			観光名所等	個人のお客様は増えているが、団体が減少している。
			衣料専門店	当方、衣料品小売業です。先の三ヶ月間は4月に給付金、プレミアム商品券、6月セール始まる等イベント盛りだくさんでした、しかし、この三ヶ月はセールを前倒しで実施した事の反動、商売の端境期と言うこともありまして寒い状況です。
			コンビニ	お客様のサイフのヒモがかなり厳しく感じますし、客単価も下がっています。更に来店数も減少し、まだお盆の頃が売り上げが良かったと思います。
	津軽	スーパー	生鮮部門の相場が安い事で、安売り傾向。結果、一品単価、客単価が前年割れ。	
		旅行代理店	消費の落ち込み、新型インフルエンザに対する警戒心等	
		タクシー	政権交代になったが、景気そのものは相変わらず長期低迷状態のままである。	
		一般飲食店	建物全体的にお客様の来店回数が減っている。（月に3～4回が、月に1～2回に）	
		スナック	来店客数の減少。一人一人の外出回数が減っているように思える。	
		衣料専門店	商店街の人通りの減少。高級品の買い控え。	
		ガソリンスタンド	駅前の商業施設の閉鎖で駅前地区商店街が影響を受ける。	

現状	分野	地区	業種	理由
やや悪くなっている	家計	津軽	観光名所等	シルバーウィークやE T C効果はあるものの周辺の地価の下落や日常の買物単価の下落。
		県南	一般小売店	八戸市でも比較的良いと言われていた中堅建設会社が倒産した。(10月)
			商店街	イベント数は増えているのに、商店に人が入らない。
			レストラン	売上も3ヶ月間下がり続けている為。
			スナック	全般に辛抱している。
			卸売業	政権交代もあり多少の混乱も見られ、対策が遅れている。
			乗用車販売	衆議院選挙により与党が交代し、公共事業が停滞すると思われる。
			百貨店	トレンド悪化の傾向。
		下北	スーパー	客単価のダウン。高額品が不振。
	スナック		夜の人通りが少ない。	
	企業	東青	食料品製造	景気低迷による節約・消費低迷と低価格競争が激化、企業業績が上向き兆しなし。
			経営コンサルタント	販売不振が依然続いており、低迷状態が続く。建設業に公共工事の受注が見られたが、採算環境の悪化が懸念される。
		津軽	経営コンサルタント	青森県は公共事業の割合が高いので、公共事業の減少が響いてくる。
			広告・デザイン	見積依頼件数及び工事物件が少なくなっている。
県南		経営コンサルタント	外需、内需ともに低迷しているから。	
		紙・パルプ製造	紙の需要は、前年同期を大幅に下回っているため。	
		食料品製造	将来や先の不安を抱えて、国民の消費は貯蓄に向っており、食品含め消費活動が停滞していると感じるから。	
悪くなっている	家計	東青	パチンコ	政権交代による予算見直しで影響があると思います。
			タクシー	タクシーは国政選挙の後、一時的に落ち込むのが常ですが、今回、浮かび上がってこない。
			商店街	この2ヶ月間(8~9月)で、商店街における空き店舗が5軒も発生。業況の悪さを顕著にあらわしているのではないかと。
	津軽	コンビニ	客単価が下げ止まらない。	
	県南	スーパー	1. 来店客数が減っている。 2. 平均単価ダウン(客単価も同様) 3. 必要な量目や商品しか買わなくなっている。	

現状	分野	地区	業種	理由
悪くなっている	家計	下北	一般飲食店	昼は車は通るが、夜等殆んど人通りがありません。
			一般小売店	今までにないぐらい苦戦しております。天候にも恵まれていないというのがありますが、買い控えというよりも買えない状況になってきているのでは？
			コンビニ	シルバーウィークなどで、休みの間は人、車が動いていましたが、終わったあとは普通の日々に戻ってしまいました。
	企業	東青	建設	4月の市長選、先日の衆議院選と「政権交代」と続いたが、建設業にとっては厳しい内容である。
			津軽	電気機械製造
		県南	広告・デザイン	予定していたものが中止になったり、予算削減は日常的で価格競争は激化する一方である。

(2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由
良くなる	家計	津軽	美容院	いつまでも下向きではいけないと思うから。
やや良くなる	家計	東青	衣料専門店	安易な好況予測は禁物ですが、8月9月秋物の提案商品の動きが良く消費傾向が上向いているように感じられます。売上の昨対比、客単価も少し回復しています。
			競輪場	今後3ヶ月先までは、なんとも。半年位なら、良い方向になるのではないかと期待を込めて。
			スナック	これからは観光シーズン、又12月にむけていろいろな行事が有りますから(忘年会とか・・・)期待しております。良くなる事と思って信じております。
	津軽	下北	一般小売店	政権交代により、変わってくる「よい点」にだけ期待している。「悪い点」は考えないようにしたい。
			タクシー	政権交代によって今までにない政策の実行が見込まれる。それを見越しての需要が起きてくると思います。
	企業	県南	電気機械製造	多くの企業が設備投資を抑えているが、何年も連続で止めたままでは競争に負けてしまう。「さすがに来年頭ごろからは動きが出そう」との話が時々聞かれるようになってきた。ただ、競争は厳しく充分に利益を出すことは難しいだろう。かろうじて回ればヨシ!という形だと思う。
	雇用	津軽	新聞社求人広告	自民党政権による経済対策は相応の効果を上げ、今後それは下火にはなるが、代わる民主党政権による子ども手当、農家所得の戸別補償といった政策により、短期的には少なくとも消費者マインドを刺激してくれそうだから。
		県南	新聞社求人広告	環境対策等で「エコ」に関連した業種が動きだしつつある。
変わらない	家計	東青	都市型ホテル	現状維持のまま停滞しそう。景気の上方修正をしているようではあるが実感できるのはまだ先の話である。
			旅行代理店	なんとも言いがたいが、経済も底をうっているので、これ以上は悪くならないのでは。
			ガソリンスタンド	都会からやって来た目新しいアクセサリ販売には行列がなるのだが、地場業者には、やりたくとも資力が無い。
			一般飲食店	良くなる材料がない
			住宅建設販売	良くなる要素がない。住宅を建てる特典や減税などもう決まってるから何か新しい対策しなければ変わらない。
			タクシー	この3~4ヶ月くらい、少し回復してきたのですが、戻ったところを、またたたかっている状態です。
			百貨店	政府の施策としての景気対策も、3ヶ月後を想定した場合、景気変動には反映されていないと思います。そして県内の有効求人倍率の低さは致命的です。
			設計事務所	上向きになる要素の展望が見あたらない。
			レストラン	何かないと動かないのでは・・・

先行き	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	津軽	設計事務所	自民党から民主党になり、社会がすぐに民主党の考え方を受け入れることができるのか、見極めたい。
			ガソリンスタンド	中心市街地の空地、空店舗がなかなかうまく、商店街を形成していない。
			住宅建設販売	今はガマン時、耐える時、体力勝負の時。昨年も今年もまた来年も同じ事を言っているでしょう。現状でも継続可能な経営基盤をみぞす気持がない人が多過ぎる。
			商店街	景気が底を打ったとの報道があるが、地方都市に波及していない事から、これから先も悪い状況が続くと想定される。
			家電量販店	民主党政権の国家戦略局の前進の可能性はあるのか？
			スナック	良くも悪くも、急には変わらないと思う。
			衣料専門店	これ以上悪くなることははいだろう。
			百貨店	家電や自動車と違い、衣料や食品においては現状から上向きになる要素が見あたらない。
			旅行代理店	国の政策の動向（規模、時期）により変化はあるかと思いますが。
			観光型ホテル・旅館	年末年始ということで、期待感はありますが、3ヶ月という短期間で目に見えて景気が上向くとは思えません。
	県南		パチンコ	政治が変わり、景気がよくなっていくのかもしれないが、それは中央都市の方で、地方都市に波及してくるにはもっともっと時間がかかると思うし、現時点でそのような要素が感じられない。
			美容院	新政権のマニフェストのドタバタや財源不安などにより、生活にはあまり変化がないと思われる。変な期待で不安定な心理状態です。
			タクシー	今の状況から考えると、まだまだ売上げが落ちるのではないかと。若い人達の活躍する場がないということは、街の活力が低下している？
			観光型ホテル・旅館	底を打った印象はあるが、政権交代後の行方と成果が出るのに時間はある程度必要と思われる。
			一般小売店	民主党の予算を見れば、やはり財源が不足、赤字国債を認めざるを得ないような事を言っている。希望と現実のギャップが明らかになるにつれ政権交代による景気への期待も減ってくる。
			衣料専門店	3ヶ月先ですとすぐ変わるとは思えません。連続マイナスが何ヶ月も続き、店内はショッパの入れかわりが激しく不安要因ばかりです。
			一般飲食店	政権交代などでまだまだ不安材料が多く、その中で、特に地方では景気UPにはつながらないと感じております。
			家電量販店	民主へ政権が変わり、今後、家計や景気回復には期待しているが、3ヶ月では、なにも変わらない。さらに数ヶ月かかるのではと思われる。

先行き	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	県南	観光名所等	最近、小銭まで、きっちりと払っていくお客様が大変増えました。いつもどおりに、つり銭を準備していますが、最近はつり銭があまっています。お札でバンバン買物をしなくなっているようです。
			ガソリンスタンド	特に変化が感じられない。
			住宅建設販売	あまり良くなる要素が少ない。
		下北	都市型ホテル	良くなる材料が見あたらない。
			スナック	景気対策がはっきりしない。
			レストラン	大きな変化もなく、今後の先が読めない。
			ガソリンスタンド	今年も暖冬になる予想だが、我々ガソリンスタンドも含め、冬物に期待できない。
	企業	東青	食料品製造	政治が代わったことにより少しでも景気が上向くことに期待するが、今後3ヶ月で効果は表れない。
			津軽	広告・デザイン
		食料品製造		民主党に変わっても景気対策は二の次のようだ。
		県南	広告・デザイン	悪い状態で変わらないと思います。仕事が現時点で見えない。営業活動をしている中でもお客様の悲鳴しか聞こえてこない。
			紙・パルプ製造	円高が進行し、米国経済の回復も遅れていることから、経済の牽引役である輸出の伸びが期待しづらいため。
			飲料品製造	与党が変わっても、まだ具体的な動きはまだまだ先。逆に、様子見の状況で、消費もおさえられているのではないかと？
		下北	食料品製造	これ以上悪くならない様にとという願いを込めて。
雇用	東青	人材派遣	県内の企業を見ても雇用の過剰感があり、積極的採用は望めない。また、企業体力の未回復から倒産やリストラ等、もう少し続くものと思われる。	
		新聞社求人広告	政府の補正予算削減絡みの影響が、どう及んでくるのか懸念される。	
やや悪くなる	家計	東青	美容院	少しでもリーズナブルな商品価格を求めているように感じます。
			卸売業	低価格での競争激化するが販売個数が伸びず売上げ減になる。
			商店街	景気の浮揚策が思うように効果が出ておらず、政権交代で縮み予算に陥っているようだ。
			コンビニ	これから先は、秋、冬をむかえるにあたり更に客足もにぶる為、自民党から民主党にかわっても、景気が急に良くなるとは思えません。

先行き	分野	地区	業種	理由
やや悪くなる	家計	津軽	パチンコ	年末、年始に向け、失業者も増えると思われるし、年も越せずに会社を精算するケースもある。
			タクシー	個人消費が上向かない限り、依然変わらないと思う。
			卸売業	政権交代により、補正予算凍結・公共工事の見直し等により、将来の見通しが見えない。
			都市型ホテル	大型の忘年会（100人以上）の取り止め、又は人数縮小が顕著である。（法人主流）
			一般飲食店	名前の知れた店舗の閉店が続くが、開店の話は耳にしない。
	県南	設計事務所	民主党政権になり、公共事業の削減の様ですが、私は、それが子供手当や高校授業料無料等の効果よりも公共事業削減のマイナスの方が大きく、悪くなると思う。	
		旅行代理店	冬場へ向かうにつれ、新型インフルエンザの本格的な流行が心配である。更に、新政権の予算組み替えによる、景気対策予算の執行遅れにより景気の悪化が強まるのではないかと予想している。	
		レストラン	良くなる理由が見当たらない為。	
		卸売業	デフレ傾向にあり、売上、利益とも確保することが厳しいと思われる。	
		スーパー	冬期は、夏期に比べて燃料費、光熱費が増えて家計を圧迫する為、家計防衛が厳しくなると思われる。	
		スナック	物がなんでも高くなって飲みに来る人が少なくなると思う。	
	企業	東青	広告・デザイン	補助金の見直しがあると、官の仕事に期待していた分がなくなりマイナス方向に進むだろう。
			津軽	経営コンサルタント
		県南	建設	政権交代による公共工事見直しは明らかとなっており、又、補正予算の全面見直し等、アゲンストの風が強く吹く可能性大。
食料品製造			新型インフルエンザを含め社会不安が増長し、消費者の購買活動が不鮮明なため。	
雇用	津軽	人材派遣	弘前管内では相変わらず有効求人数が過去最低の水準が続いており、現に一年以上事実上失業状態が続いている方々が多数いる。安定した所得がないことで景気改善の兆しは見いだせないと思う。	
悪くなる	家計	東青	観光名所等	努力不足の為、回復の兆しが見えない。
			パチンコ	来客数が伸びず、この先、売上が増加する気配が見られない。
	津軽	観光名所等	緊急経済対策などの無駄予算の息切予想。	

先行き	分野	地区	業種	理由
悪くなる	家計	津軽	コンビニ	好転する材料が周辺に見当たらない。年末に向け、さらに厳しい状況が予想される。
			県南	コンビニ
		百貨店		将来に対する不安。政権交代後、見直しばかりで、次は何を壊す（見直す）などの国民の意識の変化を感じる。特に、役所の方の消費減少。
		下北		一般小売店
			一般飲食店	良くなる材料は何もありません。今のところ、いくら頑張っても先が見えません。
	企業	東青	建設	逆論ですが「良くなるという要素」が見当たらない為。
			経営コンサルタント	政権交代により公共工事の減少が懸念される。年末のボーナスは全く期待できない。
		津軽	電気機械製造	客先に確認しても今後の受注の見通しが立たない状況。クリスマス商戦が終り受注が激減している模様。
		県南	経営コンサルタント	国の政策が大きく変化するため。
	雇用	東青	求人情報誌	年末が近づくにつれ、企業、個人消費など、経済動向も更に厳しくなると思う。

5. 参考

(参考1) 景気の現状判断

① D I

n = 100

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
合 計	11.6	8.0	11.7	15.8	20.5
家計関連	12.5	8.7	13.4	17.3	21.3
小売	13.3	5.0	12.5	19.2	18.3
飲食	15.9	10.4	18.8	14.6	25.0
サービス	8.3	10.2	12.0	16.7	21.3
住宅	20.8	16.7	12.5	16.7	29.2
企業関連	9.7	6.9	6.9	11.1	15.3
雇用関連	7.1	3.6	7.1	10.7	25.0

② 回答別構成比 (%)

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
良い	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良い	0.0	0.0	2.0	2.0	1.0
どちらとも言えない	9.1	4.0	6.1	12.0	18.0
やや悪い	28.3	24.0	28.6	33.0	43.0
悪い	62.6	72.0	63.3	53.0	38.0

③ 地区別 D I

	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月	平成21年 7月	平成21年 10月
合 計	11.6	8.0	11.7	15.8	20.5
東青	10.0	4.2	8.3	15.0	19.2
津軽	5.8	8.3	12.5	15.8	20.0
県南	20.8	12.5	12.5	18.3	22.5
下北	5.6	5.0	17.5	10.0	20.0

(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	衣料専門店	最近の報道から中心商店街区だけでなく、郊外も販売不振なことが伝えられてきます。結果として撤退や、人員削減等の対策がとられるようです。我々中小商店はその処置が取れません。鳴り物入りで進んだ郊外商業施設開発、十数年も前から適正規模の開発でない事は分かっていた、坪効率はどんどん下がっていたから、潰し合いで生き残り戦争を仕掛けていたのです。商圈を攪乱、破壊して「ハイさよなら」はないよね。30年先を見越した都市開発、グランドデザインを示せないのは市民が不幸です。将来への投資先が見えないのですから。
		商店街	市長が交代し、中心市街地活性化に関する様々な計画が白紙撤回となっております、賑わいの喪失で意気消沈となっている。
		レストラン	市長が変わり、何かもっと具体的な動きがあってもよいのでは。来年は新幹線が来るというのに、町に動きがないように思う。
		スナック	私達飲食業は（不況続き）それに合わせて飲食代もコストを下げています。悲しいが仕方ない事です。
		旅行代理店	旅行の高額商品でも内容が良ければ売れる。我々の努力次第では？
		タクシー	タクシーも、いろんな割引が各社で始まっています。好きでやってる訳ではないが、一社がやれば他社もやらざるをえない状況です。割引合戦が最後はどうなるのか。
		美容院	まだまだ価格競争が起こっているのです、景気が安定しないと、生活も安定できないように思います。
		パチンコ	これから本格的な不況が来ると思います。
		競輪場	職場内の事だが、若い職員同士の会話から、政権交代がなされ今後の景気は今までより上向になると期待している。
		住宅建設販売	住宅ローンを組む事をためらう顧客が多い。
	津軽	一般小売店	弘前市の経済は駅前の商業施設の破産にみられるように暗いが、来春の市長選に向けて候補者のマニフェスト等により明るい、明るい将来が期待できれば、景気の改善に少し寄与する。
		観光型ホテル・旅館	普段の生活から、少し前に比べると、いろんな場所に人出が多くなっているような感じがします。
		都市型ホテル	イベントについては高価格商品でも内容によっては売れ行きが良い。レストランは食べ放題、飲み放題商品は安定した売上げを伸ばしている。
		観光名所等	あい変わらず青森県は、県の官主導が多すぎる。民の声を吸いあげて欲しい。
旅行代理店		大型ショッピングセンター等の大型店舗へのお客の動きが鈍いと感じられます。	
パチンコ		特徴的かはわかりませんが、前年対比の成績が思うように伸びません。	

分野	地区	業種	自由意見
家計	津軽	ガソリンスタンド	弘前市と商工会議所の関係があまり良好とは思えず、市経済界が停滞している。
		設計事務所	社会のしくみ全体が時代に合わせて変化していかなければならないと思います。
		住宅建設販売	弘前再開発ビルが破綻再生できない要因は色々あるが、複雑な権利関係、高額な固定資産税。権利関係は取り組む時の方法で単純化もできる。固定資産税はどうしようもない。行政がこんな課税をしていると、弘前には立派な建物を建てる人がいなくなる。宗教法人と、役所の建物だけが立派になる。
	県南	コンビニ	目立った動きはなく、経費のコントロールをしていくしかないようです。
		スーパー	冬の賞与が支給されない、もしくは減額の企業が増えそうです。
		乗用車販売	エコカー減税や新車購入補助金制度により新車販売は好調であるが、来年以降の反動が心配される。
		衣料専門店	政権が変わり、すぐには変わるとは思いますが、今後に期待したいと思います。民主党に頑張っていただき官僚の方々も仕事をまっとうしていただき、国民はしっかり見えていますと言いたい。
		一般小売店	青森県の求人倍率が過去最悪となった。どの業界も悪いとなれば放って置いて良くなる要因は何もないような気がする。
		商店街	八戸の中心街で毎月開催されている「市日」が、10月3日から、6日、8日、13日、16日、18日の市日の日に各街区で2000円以上の買物をして、3色の補助券を集めると、10月18日に10,000円の「はちのへ共通商品券」があたる抽選会に参加できるイベント。
		一般飲食店	選挙の連続で景気刺激にはマイナス要因が多い。しっかりしてほしい行政！
		スナック	今以上によくなることはない。しがみついても頑張ろうと。
		観光型ホテル・旅館	9月はシルバーウィークのみならず全般に旅行需要はのびていた印象を受けた。
		観光名所等	私の家には、70才を過ぎた老人は2人いますが、中学生以下の子供はいません。今、話題の「子供手当」は、私には関係なく、逆に、税金を取られる様になり、損なのではと思います。（扶養控除廃止で）
		タクシー	政権が変わったばかりなので、どのようになるのか全く見当もつかない。
		美容院	目先の事よりも将来の目標や到達点をハッキリ示した上で、今何をすべきか、又今の行動がそこに継がるので国民に希望を持って協力して欲しい事を宣言すべきと思う。
設計事務所	日本は資源の少ない国ですので、技術力等、頭で勝負しなければならないと思う。その為には、子供達の学力向上が最も重要であると考えます。そういう政策を願うものです。		
住宅建設販売	仙台エリアは不動産の動きが活発化してきたが、青森までそれがまわってくるか見えない。		
下北	スーパー	他社の出店による競争の激化。	

分野	地区	業種	自由意見
家計	下北	一般飲食店	いつも同じ質問ですが、答えようがないのです。
		タクシー	東通原発1つの定期検査だけで1,000人の人員が来ているとか、市内のホテルはどこも空きがないとか、ここから波及する需要は市全体を潤しているはずです。
		ガソリンスタンド	市内に立て続けに大手スーパー、レンタルビデオチェーン店などがオープンしたが、それにより、市内の同業者は打撃を受けていると思われる。
企業	東青	食料品製造	みそ業界、今後益々競争激化。
		建設	毎月1～2件、同業、或いは協力業者の倒産があり、それに対しておどろかなくなりました。
	津軽	食料品製造	冬に向かって原油、ガソリンがじわりじわり上がってきている。多少持ち直しぎみの経済にどう影響するやら。
		飲料品製造	やや原油が高騰して来ている。
		電気機械製造	4月以降徐々に回復してきた景気が10月に入り2番底へ向かっているように感じます。
		建設	台風18号の進路が本県を逸れてよかった。りんご等の被害が出るかと心配した。農家の方もほっとしていると思う。弘前の駅前商業施設が閉じる事になって誠に残念。大変だったろうが、市ももう少し協力が出来なかったのだろうか。
		広告・デザイン	民主党政権となり、様々変化していく事もあると思うが、景気に対する浮揚対策はどの程度か、強力に推し進められるのか全く不安。
	県南	食料品製造	政治構造（新政権）、社会構造（少子高齢化）の変化の及ぼす影響を前向きに事業展開に活かす動きが出始めている。
		電気機械製造	太陽光発電、風力、原子力など、持続可能なエネルギーが注目されているが、単純にそれだけでなく、本県の安くて広い土地、安い労働コスト、都会と地続きである点などを組み合わせれば青森が活躍できることはアルと思う。電気自動車普及などぜひ腰を据えて息長く取組み、他地域に先んじていきたいものである。（幸い、世間からあまり注目されていないのもメリットか）
		広告・デザイン	様々な金融商品に対する銀行の貸し渋りが目立つところか、資金繰りに対して、もっと協力してくれる様な姿勢が欲しい。政治的な中小企業の救済処置を求めます。
	下北	食料品製造	9月のいわゆるシルバーウィークは、人も物も動いた様でした。
雇用	津軽	人材派遣	物が小売り関係の方から物が売れない状況が続いており、特に高額の商品の売れ行きが全くだめだとの話をよく聞く。
		新聞社求人広告	あと1年と少し後に迫った東北新幹線全線開業に向け、マスコミをはじめ、ようやく機運が盛り上がる兆しが見え始めた。今後これを確実なうねりとすべく関係機関との協力を続けていく。